

## 会社概要

(2017年3月31日現在)

社 名：santec株式会社（証券コード6777）  
住 所：愛知県小牧市大草年上坂5823番地  
資 本 金：4,978百万円  
設 立：1979年8月25日  
従 業 員：165名（2017年3月31日現在）  
ホームページ：http://www.santec.com/jp

## 株主メモ

事業年度：4月1日から翌年3月31日まで  
剰余金の配当：期末配当基準日 3月31日  
中間配当基準日 9月30日（中間配当を行う場合）  
公 告 方 法：電子公告 | 当社ホームページに掲載いたします。  
ただし、やむを得ない事由によって  
電子公告をすることができない場合は、  
日本経済新聞に掲載いたします。  
株主名簿管理人：三井住友信託銀行株式会社  
ご 照 会 先：三井住友信託銀行証券代行部  
フリーダイヤル：0120-782-031

### 株式に関するご照会先について

- 住所変更、単元未満株式の買取等について  
株主様の口座のある証券会社にお申し出下さい。  
尚、特別口座の株主様は、三井住友信託銀行までお申し出下さい。
- 未払配当金の支払いについて  
三井住友信託銀行までお申し出下さい。

### 株主総会決議及び議決権行使結果について

当社は、株主総会における決議内容及び議決権行使の結果について、  
当社ホームページでお知らせしております。  
URL：http://www.santec.com/jp/ir/shareholders



# santec

Business Report

株主通信 2016年度

## ごあいさつ

光技術のパイオニアとして、  
社会の発展に貢献できる製品をお届けしてまいります。

株主の皆様には、日頃より格別のご支援を賜りまして、心より厚く御礼申し上げます。

当社は、第38期（平成28年4月1日から平成29年3月31日）において、「新分野成長基盤確立とグローバル営業強化」を基本方針に掲げ、事業活動を展開してまいりました。

これからも当社の光技術によって、社会の発展に貢献できるような製品を送り出していきたいと思います。

株主の皆様におかれましては、引き続き、一層のご支援ご鞭撻を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。



2017年6月  
代表取締役社長

鄭 台 鎬

### Vision \_\_\_\_\_ CREATING OPTOPIA

#### Our Mission

1. 独創的でユニークな光技術の研究開発によって、我々独自のルートを拓き、社会の発展に貢献する。
2. Opto-electronics分野で独自の荣誉ある地位と市場を確立し、一流企業を創造する。
3. 間断なき会社の発展とともに、豊かで人間性あふれる個人生活を創造する。

## ■ 当期の概況

当連結会計年度における、当社グループの売上高は、前年度比17.4%増加、営業利益は前年度比2倍に伸ばしたものの、特別損失の計上等により親会社株主に帰属する当期純利益は前年度比5.7%減という結果となりました。

光通信関連分野の事業環境といたしましては、IoT時代を迎え、データコム市場が重要度を増しており、製品の小型化・複合化のニーズが高くなっております。

このような中、当社の光部品関連事業においては、海外の売上が増加いたしました。日本向け売上が低調に推移したことにより、売上高は微増にとどまりました。

光測定器関連事業においては、中国を含むアジア地域における製造現場向け波長可変光源製品の販売が引き続き好調であったことに加え、北米と日本においてOCT関連製品の売上が増加したため、本事業の売上高は前年度に比べて大幅に増加しております。

システム・ソリューション事業においては、画面共有ソフトウェアおよびPC遠隔操作ソリューションの更新ビジネスが、引き続きお客様からご好評をいただき、売上高は堅調に推移しております。

### 業績ハイライト

売上高	4,511百万円（前年度比 +17.4%）
営業利益	635百万円（前年度比 +100.3%）
経常利益	782百万円（前年度比 +164.1%）
親会社株主に帰属する 当期純利益	495百万円（前年度比 ▲5.7%）

## 連結財務ハイライト

(単位：百万円)

科目	2015年度	2016年度	増減	ポイント
売上高	3,841	4,511	669	売上高： 前年度比17.4%増収
売上原価	2,012	2,211	198	
売上総利益	1,829	2,299	470	
販売費及び一般管理費	1,511	1,664	152	
営業利益	317	635	318	営業利益： 利益率の高い 光測定器躍進で 営業利益率14.1%
営業外収益	117	183	65	
営業外費用	138	35	▲102	
経常利益	296	782	486	
特別利益	434	8	▲425	
特別損失	28	141	113	
税金等調整前当期純利益	701	649	▲52	
法人税等	176	153	▲22	
親会社株主に帰属する当期純利益	525	495	▲30	親会社株主に帰属する 当期純利益： 特別損失の計上で 前年度比5.7%減少
一株当たり当期純利益(円)	44.20	42.16	▲2.04	
純資産	7,755	8,106	351	
総資産	8,881	9,342	460	
一株当たり純資産額(円)	659.43	689.28	29.85	

## 配当方針について

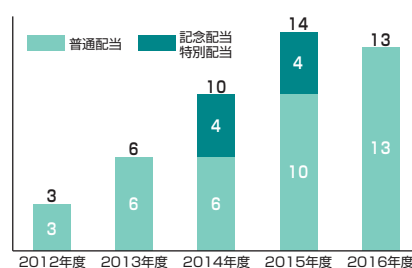
### 安定的な利益還元を目指して

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の重要な課題の一つと考えております。将来の事業展開と経営基盤強化のために必要な内部留保を確保しながら、安定的な配当水準を維持することを基本方針とし、連結配当性向30%を目標として掲げております。

第38期(2016年度)の期末配当金は13円であります。

### 配当金

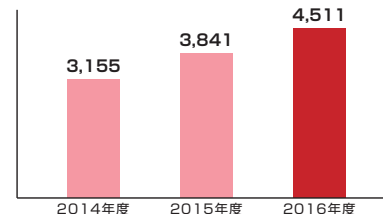
(単位：円)



## 連結財務ハイライト

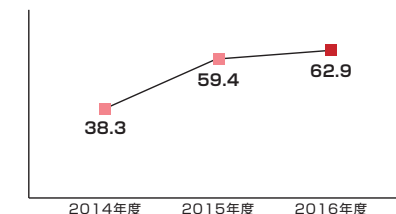
### 売上高

(単位：百万円)



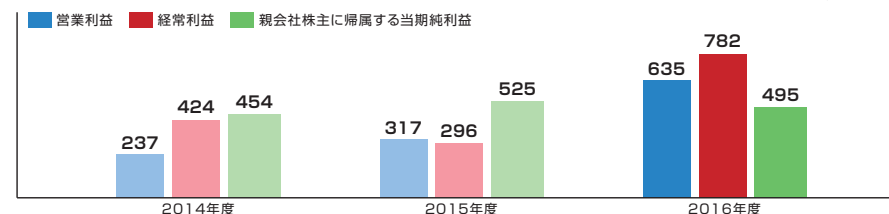
### 海外売上比率

(単位：%)



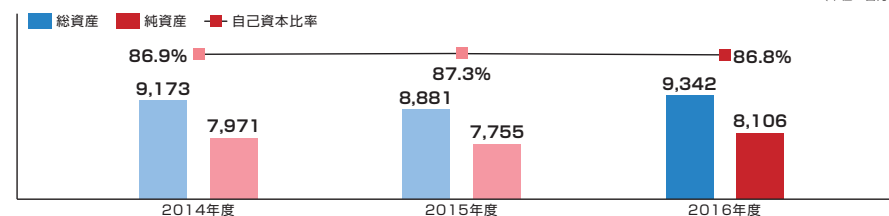
### 営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益

(単位：百万円)



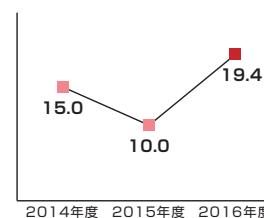
### 総資産・純資産・自己資本比率

(単位：百万円)



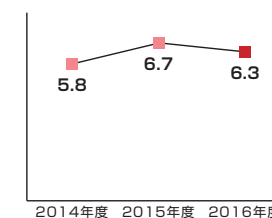
### PER (株価収益率)

(単位：倍)



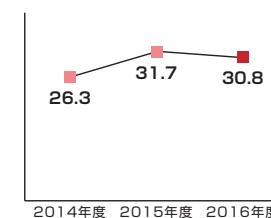
### ROE (自己資本利益率)

(単位：%)



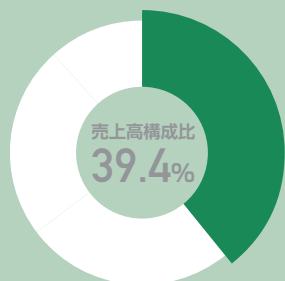
### 配当性向

(単位：%)



## 主要事業のご紹介

### 光部品関連事業

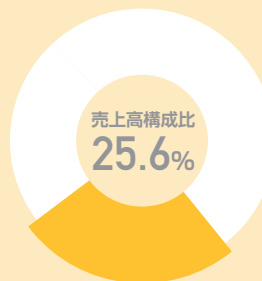


売上高  
1,777 百万円  
(前年度比+2.0%)

光をコントロールする技術で光ネットワーク産業に貢献  
光を監視する、特定の波長の光だけを取り出す、光の行き先を変更する、光のパワーを調節する等、光を制御する技術は、光ネットワーク通信環境を支えているとても大切な技術です。光部品関連事業では、これら光通信に必要不可欠な光部品の開発・製造・販売を行っております。



### 光測定器関連事業

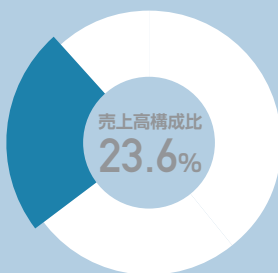


売上高  
1,155 百万円  
(前年度比+16.6%)

光ネットワーク産業を縁の下で支える光測定器  
光通信部品の研究開発現場及び製造現場では、様々な波長や強度の光を利用して、実験や検査を行っています。光測定器関連事業では、これらの実験、検査に利用される製品の開発・製造・販売を行っております。



### OCT関連事業

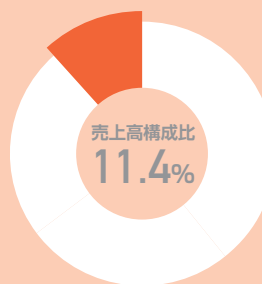


売上高  
1,064 百万円  
(前年度比+66.7%)

Invisible を Visibleへ ~様々な診断に光の力を~  
当社の光源技術をOCT（光干渉断層画像計）用の光源に応用した事業です。光の干渉効果を利用すると、モノやヒトの断層画像を見ることができます。画像の鮮明さ、観察時間の速さ、見ることのできる断層部分の深さなどが、光源の性能によるため、光源が高性能であることがとても重要です。当社では、高性能なOCT用光源を開発することにより、お客様からの高い要求に応えてまいります。



### システム・ソリューション事業



売上高  
513 百万円  
(前年度比+9.4%)

ネットワークツールで業務効率化をサポート  
主な製品として、インターネットを利用したサポート用画面共有ソフトウェア「RSup (R) アール・エス・アップ」と、いつでも、どこでもタブレット端末等から事務所のPCを操作できる企業向けの遠隔操作ツール「RemoteViewリモートビュー」があります。これからも業務効率化をサポートできるソリューションを提供し続けてまいります。

